

社会福祉法人愛生会

平成 29 年度事業報告書

1. 本部拠点（八千代市吉橋 1059-17）
 - ①社会福祉法人愛生会（法人本部）
 - ②特別養護老人ホーム愛生苑・ショートステイ愛生苑
 - ③在宅介護支援センター愛生苑
 - ④ケアハウスガーデンライフ八千代
2. かがやき拠点（八千代市大和田新田 346-1）
 - ①愛生苑デイサービスかがやき
3. なごみ拠点（八千代市緑が丘 2-17-1）
 - ①グループホームなごみ
 - ②小規模多機能居宅介護なごみ
4. 村上地域拠点（八千代市村上 1113-1 村上団地 2-7-104）
 - ①八千代市村上地域包括支援センター

平成 29 年度 社会福祉法人愛生会の事業報告

1. 総括

平成 29 年度は前年度同様に、「利用率および登録者数の向上」と「人材育成」を二本の柱として掲げて取り組んできました。

「利用率および登録者数の向上」は事業所間によって大きなばらつきが発生し、結果、各事業所の収支差額にも直接的に影響が出ています。予定以上に結果が出たショートステイ事業は引き続きご利用者ニーズや地域ニーズを意識して更なる利用率向上に繋がる様に努め、一方、成果が出なかった小規模多機能型居宅介護事業については、平成 29 年度の結果を精査し、平成 30 年度の事業計画通り進む様に邁進して参ります。

「人材育成」については概ね予定通りに進めることができ、職員個々人の更なる活躍を期待しつつ、法人として成長をより一層促していく必要性を感じています。

法人全体の収支は前年度と比較して改善されましたが、人件費率の上昇傾向や職員確保の困難さは変わらないので、引き続き厳しい法人運営を強いられると想定しつつも、社会福祉法人としての使命を果たして参りたいと思います。

2. 平成 29 年度の取り組み結果

(1) 利用率および登録者数の向上への取り組み

項目	内容	結果
利用率の向上	小規模多機能居宅介護なごみを最重点管理事業と位置付ける	新規登録者は当初目標に近かったが、登録解除者が想定以上で、結果、目標を大きく下回った。
利用率の向上	特養の退所から入所までの間隔を更に早くする仕組みの確立	仕組みの確立ができ、上手く進められた。
営業報告の在り方を修正	責任者が状況を精査しやすく、スピーディーな指示が出せる様にする	責任者と事業所管理者の連携が密になり、多くの事業所で目標達成ができた。

(2) 人材育成に関する取り組み

項目	内容	結果
次世代の幹部の育成	30代を中心とした社内研修の実施	施設長が講師となり開講。 4名の職員が参加し、全員が6か月のカリキュラムを終了する。
外部研修への参加	介護職に特化した、視点や考え方等の内面を重視した研修に参加	別々の事業所から1名ずつ、合計3名の中堅職員が参加し、好評を得る。

(3) 地域貢献としての取り組み

地域の皆様に対する認知症の啓発活動として、認知症に対する不安の軽減・認知症の正しい理解をテーマに、無料の勉強会を年間で2回開催しました。

(4) 公休数の増加に関する取り組み

平成29年度の公休数を、平成28年度と比較して5日増やす取り組みを行った。各事業所において混乱や人手不足感はなく、問題なく取り組むことができました。

特別養護老人ホーム愛生苑・ショートステイ愛生苑の事業報告

1. 特別養護老人ホーム 愛生苑

(1) 29年度 月別入退所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所	2名	3名	0名	5名	2名	0名	1名	1名	2名	0名	2名	2名
退所	3名	0名	2名	1名	0名	1名	0名	2名	3名	0名	2名	0名

新規入所 合計 20名（経緯：在宅 12名、他施設 6名、病院 2名）

退 所 合計 14名（苑内にて 2名、病院にて 6名、長期入院 6名）

(2) 29年度 月末入所者数の推移

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	延べ人数
4月	6名	4名	12名	14名	21名	57名	1,639名
5月	6名	4名	13名	16名	21名	60名	1,714名
6月	6名	3名	14名	16名	19名	58名	1,716名
7月	6名	2名	15名	19名	20名	62名	1,847名
8月	6名	2名	14名	20名	22名	64名	1,794名
9月	6名	2名	14名	20名	21名	63名	1,718名
10月	6名	2名	13名	22名	21名	64名	1,816名
11月	5名	2名	15名	23名	18名	63名	1,756名
12月	5名	2名	16名	22名	17名	62名	1,815名
1月	5名	2名	15名	24名	16名	62名	1,794名
2月	5名	2名	15名	22名	18名	62名	1,657名
3月	5名	2名	15名	23名	19名	64名	1,901名
合計	67名	29名	171名	241名	233名	741名	21,167名

※定員 64床にて稼働

(3) 年齢構成 ※平成 29 年度末月集計より

年齢階層	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～99歳	100歳～
男女合計	0名	15名	23名	26名	0名

(4) 28年度年間の男女平均年齢、最高年齢

男性平均年齢	83.0 歳	最高年齢	93 歳
女性平均年齢	87.1 歳	最高年齢	99 歳
男女平均年齢	86.3 歳		

(5) 平均介護度

・ 男性平均介護度 3.8 ・ 女性平均介護度 3.7 ・ 男女合計平均介護度 3.7

(6) 29年度 年間行事活動報告

	装 飾	食行事	行事・外出	月間レクリエーション
4月	桜	わたあめバィキング	お花見外出	お楽しみ入浴（薔薇入浴剤） 生け花・音楽療法
5月	鯉のぼり	あんこ玉バィキング お茶会	バラ園 外食ツアー	お楽しみ入浴（菖蒲湯） 生け花・音楽療法
6月	あじさい	ソフトクリーム屋さん	バラ園 花の美術館 葛西臨海水族園	お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法
7月	七夕飾り	風邪症状蔓延により中止		お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法
8月			夏祭り 東葉サマーコンサート	お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法
9月	秋の装飾	ソフトクリーム屋さん	敬老会	お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法
10月	紅葉	あんこ玉バィキング		お楽しみ入浴（りんご湯） 生け花・音楽療法
11月	冬の装飾	ふかし芋会	マグロ解体ショー	お楽しみ入浴（みかん風呂） 生け花・音楽療法
12月	クリスマスツリー 正月飾り	お楽しみおやつ	クリスマス会 餅つき	お楽しみ入浴（ゆず湯） 生け花・音楽療法
1月	正月飾り	ノロウイルス感染症発生 にてり中止		お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法
2月		ノロウイルス感染症発生 にて「中止		お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法
3月	ひな人形	お花見	いちご狩り	お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法

2. ショートステイ愛生苑

(1) 29年度 月別利用者数の推移

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	実人数	延べ人数
4月	0名	32名	166名	77名	118名	51名	28名	444名
5月	0名	44名	154名	119名	109名	51名	30名	477名
6月	2名	26名	135名	97名	135名	61名	29名	456名
7月	0名	38名	129名	101名	95名	80名	31名	443名
8月	0名	45名	139名	110名	78名	69名	29名	441名
9月	0名	45名	135名	133名	102名	45名	31名	460名
10月	11名	43名	134名	172名	86名	47名	31名	493名
11月	0名	30名	132名	172名	84名	47名	29名	465名
12月	0名	42名	139名	158名	93名	49名	30名	481名
1月	0名	25名	99名	144名	72名	31名	30名	371名
2月	0名	27名	128名	179名	33名	41名	30名	408名
3月	0名	34名	155名	203名	18名	47名	30名	457名
合計	13名	431名	1,645名	1,665名	1,023名	619名	—	5,396名
割合	0.2%	7.9%	30.5%	30.9%	19.0%	11.5%	—	—

(2) 利用状況

- ①29年度新規利用者数 20名（全て八千代市在住の方）
 ②地区別利用実績 八千代市、習志野市、船橋市、千葉市花見川区

(3) 年齢構成

①29年度末月集計より

	～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～99歳	100歳～
男性	1	0	1	5	1	0
女性	0	0	3	10	9	0

(4) 28年度年間男女平均年齢、最高年齢

男性平均年齢	80.56歳	最高年齢	102歳
女性平均年齢	87.48歳	最高年齢	98歳
男女平均年齢	84.90歳		

(5) 平均介護度

- ・ 男性平均介護度～2.7
- ・ 女性平均介護度～3.0
- ・ 男女平均介護度～2.9

3. 各課業務、活動報告

(1) 生活相談課

①業務報告

入退所業務	月次業務	行政との連絡調整	地域連携、その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 入所相談 ・ 入所検討 ・ 事前面接、調整 ・ 契約書作成、説明 ・ 書類作成 ・ 金品管理、返還手続き ・ 解約手続き ・ 行政へ報告書類作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談業務 ・ 生活状況確認 ・ ご家族への連絡 ・ カンファレンス ・ 近況報告、書類 ・ 入退院連絡調整 ・ 苑内外の行事調整 ・ 介護保険請求業務 ・ 受診、救急対応 ・ 各会議への参加 ・ 送迎業務 ・ 事業間連絡調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入退所状況報告及び書類作成 ・ 介護保険申請 ・ 認定調査調整 ・ 行政代行手続き ・ 各種報告書作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設見学、説明 ・ 職場体験学習受入(小学校、中学校) ・ 実習生受け入れ ・ 地域催し物への参加 ・ ボランティア受入 ・ 地域ケア会議

②部門計画の報告

＝特別養護老人ホーム愛生苑＝

1. 特養の安定稼働

受け入れ体制の整備や人材確保をすすめ、退所発生後の早期満床を重点的に取り組んだ結果、安定稼働への目標は到達しました。反面、重度者の増加や冬季に感染症が発生した経緯があり、受診や入院者の増加傾向も発生し、長期入院治療にて退所するケースも前年度より増えました。安定稼働を維持するため、引き続き入所作業の効率化、入退院の見極め、受け入れ態勢の管理が継続課題となっております。

2. ケアマネジメントの強化

重度の利用者比率が高まり状態変化が起きやすい中、随時他職種間で情報共有を図りましたが、実情は介護量が増加していることや把握すべき情報量が膨大となっていることで、一職員による全体把握が難しくなっていました。30年度法改正に合わせて、サービスの品質や細かな要望をさらに求められる場面が増えると予測されます。介護職員配置の固定化やご利用者の状態像に合わせたエリアに区分けすることで密接な関係性を持ち、連絡・調整についての意識化は生

活相談員に限らず、他職種が並行して行うことで迅速対応できる体制をつくります。
他職種連携を意識した組織体制強化を図るため、エリア別介護を実践することでアセスメントと情報共有を強化し、ケアの質向上を目指します。

＝ショートステイ愛生苑＝

1. 実人数の増加

29年度は、利用日数の広幅化を希望するケースが多い傾向にありました。これにより年度を通し予約率及び実績は予測を上回る結果となりましたが、実人数は横ばいでした。長期利用のニーズに応えることで予約状況は飽和し、新規利用の受入の幅が狭まる状況でした。より多くのご利用者や家族ニーズを叶える為に、傾向に沿った利用の提案、利用の分配も課題となっています。

2. ニーズの具現化

介護現場での把握すべき情報量は常に膨大であり、またその内容も日々変遷しています。この状況を鑑み、根拠に基づく個別支援の提供を目的に、個別ケアチェック表（求められている個別支援を列挙したもの）を作成し、ご利用者や家族の介護へのニーズを可視化しました。サービスの個別化に対する職員意識は一定数高まったと言えますが、ケアの浸透・徹底、質向上の面では課題が残っています。

(2) 介護サービス課

①部門計画の報告

1. 育成体制の構築

○J T体制、教育担当者を配置し、習得すべき課題をマニュアル化し指導してきました。職員のスキルにより成長に時間がかかる点は改善できず、下半期からはエリア別介護（ご利用者の状態像に合わせたグループ化）以降に切り替え準備を進めてきました。2フロア体制、職員を固定勤務化することで業務量を半分にし、職員の業務量負担の軽減を目指しています。また施設内勉強会、研修についてはノロウイルス感染症発症、風邪症状蔓延時に中止になった月もありましたが、計画通り随時開催し、介護技術や知識を得る機会ができました。

2. ご利用者満足度アップ

レクリエーションの活性化を目指し、新たに「花の美術館」「葛西臨海水族園」「ふかし芋会」を新たに計画し、外出機会や施設の中でも楽しめる内容の活動（カラオケや切り絵、お化粧品をする機会を増やし、フロアに写真や作品を装飾するなど）を展開する事ができました。家族の方も普段の生活が見えるようになり、喜ばれる結果へ繋げる事もできました。30年度はエリア別介護のグループごとに活動内容を増やし、更なる満足度アップを目指していきます。

②委員会の各種活動報告

委員会	活動内容
生活委員会	排泄担当：排泄用品の管理と集計、排泄状況の把握・見直し、 排泄一覧表更新、排泄表の管理、毎月活動報告書提出 入浴担当：入浴機器、必要物品（集毛器・機械浴・消毒・ろ過装置・備品） の管理、入浴形態の変更、入浴チェック表の管理、 入浴一覧表作成、清掃チェック表の確認、活動報告書提出 食事担当：食品発注・歯ブラシ交換と管理・食品棚・冷蔵庫整理、 ポット洗浄、トロミー一覧表変更、活動報告書の提出 おしぼり・タオル・エプロン・物品の購入と管理 食事摂取表の管理
レク委員会	年間行事の決定、参加ご利用者・担当職員決め、月間予定表の作成、レク用品・装飾用品の管理、装飾管理、お楽しみ入浴・お楽しみおやつ・クッキング・余暇活動の企画と実行、栄養士と連携し食行事の実行、活動報告書提出
リスク委員会	事故集計と分析・対策検討、事故報告書・外傷報告書・薬報告書・ヒヤリハットの書類管理、勉強会開催、職員への事故要因・対策の発信、感知センサーの管理・修理
環境委員会	感染症対策（物品管理とマニュアル作成、注意喚起）、寝具管理、害虫駆除対策、掃除用具の管理・交換、勉強会開催、感染予防への啓発活動
褥瘡予防委員会	勉強会開催、マニュアル・指針の作成及び見直し、褥瘡発生者の見直し・計画書作成（OHスケール変更）、褥瘡発生者リスト一覧表の更新、処置一覧表更新、エアマット設置、

③施設内勉強会開催内容

4月	褥瘡勉強会
5月	尿道留置カテーテル取り扱い、タッピング、移乗介助勉強会
6月	疥癬勉強会
7月	入浴勉強会、介護ケアディスカッション1、衛生管理勉強会、虐待勉強会
8月	排泄介助勉強会、事故予防勉強会
9月	感染症勉強会
10月	リスク勉強会、介護事故勉強会、食事勉強会
11月	終末期勉強会、虐待勉強会
12月	感染症勉強会、介護ケアディスカッション2
1月	終末期ケア勉強会
3月	ケア方法の見直し勉強会

④研修参加報告

介護技術 権利擁護等	転倒・転落予防研修（2名） 介護福祉士受験者特別研修（1名） 褥瘡予防研修（4名） ポジショニング研修（2名） 認知症研修（2名） 虐待研修（1名）
指導、 育成研修	新人職員福祉入門講座（4名） 介護ファシリテーション研修（3名） 教育研修（1名） 職場研修（1名）

（3）医務サービス課

①健康管理活動報告

定期健康診断 年1回（平成29年4月1日～平成30年3月31日実施）
回 診 週1回（毎週金曜日 午後実施）
協力病院 新八千代病院
新規入所者 入所前情報提供依頼及び入所後の検診

定期健康診断	胸部レントゲン、心電図、尿検査、 血液検査（血清・生化・血糖）
新規入所者	感染症検査、結核、W氏、HBC、HCV、MRSA その他、上記定期健康診断項目

外来受診者延べ人数

専 門 外 来	人 数	入 院
内 科	26名	22名
外 科	2名	0名
脳 外 科	8名	0名
整 形 外 科	38名	3名
精 神 科	15名	0名
神 経 内 科	11名	0名
婦 人 科	2名	0名
泌 尿 器 科	4名	0名
眼 科	7名	0名
皮 膚 科	54名	0名
耳 鼻 科	0名	0名
口 腔 外 科	6名	1名
合 計	173名	26名

受診先：新八千代病院 八千代病院 セコメディック病院 島田台病院
 東京女子医大八千代医療センター 岡崎外科 むらた整形外科クリニック
 むらたレディースクリニック 千葉医療センター 加藤眼科
 東京医科歯科大学附属病院 千葉大学附属病院

その他

訪問 歯 科 (鈴木歯科医院)	延 べ 数 394名 受診
インフルエンザ予防注射実施	利 用 者 52名

②勉強会、委員会等の各種参加報告

委員会参加	会議参加	研修参加	勉強会	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症委員会 ・虐待防止委員会 ・防災委員会 ・褥瘡委員会 ・入所判定委員会 ・リスク委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・特養部門会議 ・ケースカンファレンス ・給食会議 ・入所判定会議 ・医務課内会議 ・協力病院連携会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症研修会 ・スキンケア ・創傷処置 	<ul style="list-style-type: none"> ・新入社員研修 ・感染症と予防策 ・創傷処置 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前調査 ・体重測定 ・終末期家族への説明 ・病院受診と連絡相談

③部門計画の報告

ご利用者の終末期について

積極的な延命は望まないが、改善する見込みがあれば入院・治療をしたい、という意向を示すご家族が増えたことにより前年度に比べ、苑での看取りを希望されるご利用者・ご家族が減り、病院での終末を希望されるケースが多くなりました。感染症予防については、ノロウイルスによる感染性胃腸炎の感染が発生し、担当医・保健所の指導・助言を得ながら対応にあたりました。インフルエンザについて今年度は施設内での発症はありません。昨年度に引き続き褥瘡・骨折を含む外傷に関する受診件数が増加傾向にありました。

(4) 栄養管理課

【一日平均食数状況】

	特 養							小 計	ケ ア ハ ウ ス	か が や き	小 規 模 多 機 能	グ ル ー プ ホ ー ム	職 員	そ の 他	検 食	合 計
	主 食			副 食												
	御飯	全粥	ミキサー	常食	刻み	超刻み	ミキサー									
4月	99	87	19	51	68	45	41	205	37	16	6	17	32	2	9	324
5月	106	79	22	53	62	47	45	207	37	16	9	17	31	2	9	328
6月	107	78	27	49	57	56	50	212	39	16	9	18	31	1	9	335
7月	103	83	30	48	58	57	53	216	35	15	9	17	33	2	9	336
8月	100	84	27	49	61	52	49	211	39	15	8	16	32	1	9	331
9月	107	83	23	49	65	52	47	213	38	15	9	18	33	1	9	336
10月	115	84	21	54	64	58	44	220	37	15	9	17	31	1	9	339
11月	115	82	20	53	62	59	43	217	38	16	11	17	33	2	9	343
12月	121	78	18	53	70	53	41	217	39	16	10	16	33	1	9	341
1月	109	77	22	45	70	51	42	208	38	13	10	17	30	1	9	326
2月	108	86	23	50	76	48	43	217	39	16	10	17	29	2	9	339
3月	108	91	24	45	84	52	42	223	39	15	10	18	30	2	9	346
平均	108	83	23	50	66	53	45	214	38	15	9	17	32	2	9	335

平成29年度 給与栄養目標量

別紙 給与エネルギー目標量設定表より、1,250Kcal、1,450Kcal、1,650Kcalの3つを設定した。

その他の栄養素の算出

たんぱく質 ⇒ カロリーの16% それぞれ、50.0g、58.0g、66.0g

脂肪 ⇒ カロリーの23% それぞれ、32.0g、37.0g、42.0g

EER 推定エネルギー必要量

EAR 推定平均必要量

RDA 推奨量

AI 目安量

UR 耐容上限量

DG 目標量

70歳からの摂取目安量

	たんぱく質(g)		総脂質(g)		炭水化物(g)		食物繊維(g/日)	カルシウム(mg)			鉄(mg)		
	EAR	RDA	DG下限	DG上限	DG下限	DG上限	DG	EAR	RDA	UL	EAR	RDA	UL
男性	50.0	60.0	26.7	50.0	150.0	315.0	19以上	600	700	2,500	6.0	7.0	50
女性	40.0	50.0	26.7	50.0	150.0	315.0	17以上	500	650	2,500	5.0	6.0	40
	16%		23%		61%			女性			女性		

	ビタミンA (μgRE)			VD	ビタミンB1(mg)		ビタミンB2(mg)		ビタミンC (mg)		食塩相当量(g/日)	
	EAR	RDA	UL	AI	EAR	RDA	EAR	RDA	EAR	RDA	EAR	DG
男性	550	800	2,700	5.5	1.00	1.20	1.10	1.30	85	100	1.5	8.0g未満
女性	450	650	2,700	5.5	0.80	0.90	0.90	1.10	85	100	1.5	7.0g未満
	女性				女性		女性		◎			

	推定エネルギー必要量	たんぱく質	脂質	炭水化物	食物繊維	Ca	Fe	VA	VD	VB1	VB2	VC	食塩
	Kcal	g	g	g	g	mg	mg	μg	μgRE	mg	mg	mg	g
常食Ⅰ	1,250	50.0	32.0	190.0	17.0	600	6.0	650	5.5	0.90	1.10	100	8g未満
常食Ⅱ	1,450	58.0	37.0	220.0	17.0	600	6.0	650	5.5	0.90	1.10	100	8g未満
常食Ⅲ	1,650	66.0	42.0	250.0	19.0	600	6.0	650	5.5	0.90	1.10	100	8g未満

【給食状況】

	熱量	蛋白質	脂肪	Ca	鉄	レチノール 当量	V. B1	V. B2	V. C	繊維総量	食塩
	Kcal	g	g	mg	mg	μg	mg	mg	mg	g	g
4月	1,493	56.4	39.0	616	6.7	718	0.83	0.82	100	19.7	8.70
5月	1,503	57.3	38.5	617	6.7	756	0.81	0.98	100	19.7	8.70
6月	1,505	57.5	39.0	612	6.8	765	0.84	0.85	100	19.6	8.90
7月	1,486	56.5	38.0	609	6.5	739	0.80	0.81	87	18.6	8.70
8月	1,463	54.9	36.2	601	6.6	673	0.83	0.83	92	19.2	8.50
9月	1,468	55.2	36.9	599	6.4	632	0.83	0.83	93	19.1	8.60
10月	1,468	55.2	38.2	600	6.3	588	0.80	0.81	97	19.1	8.50
11月	1,461	56.0	36.9	603	6.4	609	0.78	0.79	91	19.1	8.60
12月	1,493	55.6	37.8	611	6.4	636	0.78	0.79	85	19.1	8.80
1月	1,441	55.4	34.7	591	6.5	912	0.70	0.86	94	18.2	8.70
2月	1,452	55.4	35.5	606	6.4	872	0.73	0.86	95	19.3	8.60
3月	1,461	55.8	35.8	611	6.5	808	0.69	0.85	98	19.4	8.60
合計	17,694	671	447	7,276	78	8,708	9	10	1,132	230	104
平均	1,475	55.9	37.2	606	6.5	726	0.79	0.84	94	19.2	8.66
目標量	1,450	58.0	37.0	600	6.0	650	0.90	1.10	100	17.0	8g未満

平均

	熱量	蛋白質	脂肪	Ca	鉄	レチノール 当量	V. B1	V. B2	V. C	繊維総 量	食塩
	Kcal	g	g	mg	mg	μg	mg	mg	mg	g	g
上半期	1,486	56.3	37.9	609	6.6	714	0.82	0.85	95	19.3	8.7
下半期	1,463	55.6	36.5	604	6.4	738	0.75	0.83	93	19.0	8.6

【行事状況】

月	行 事	内 容
4月	開苑記念日 お楽しみおやつ お楽しみおやつ ポスター食 四季の食 ポスター食 ポスター食 風呂の日	お弁当 赤飯、天ぷらの盛り合わせ、他 ねりきり 枝桜 3階のみおやつバイキング スパゲティーナポリタン、他 千葉の特産物 菜の花を使用した和え物、他 カレーうどん、他 メンチカツ、他 いちごまんじゅう
5月	今日は何の日 子供の日 四季の食 四季の食 お楽しみおやつ ポスター食 風呂の日	八十八夜 抹茶まんじゅう 春色ちらし寿司、他 母の日 ミニロールケーキ そら豆御飯、他 あんこ玉バイキング あんかけ焼きそば、他 ミニロールケーキ抹茶
6月	四季の食 今日は何の日 四季の食 今日は何の日 四季の食 今日は何の日 お楽しみおやつ お楽しみおやつ	枝豆御飯、他 ロールケーキの日 入梅の日 梅しらす御飯、あじさいゼリー 麦とろの日 グリンピース御飯、他 夏至 そうめん、他 ソフトクリーム あんずケーキ
7月	今日は何の日 四季の食 七夕 四季の食 ポスター食 海の日 四季の食 四季の食 今日は何の日 四季の食	うどんの日 冷やしたぬきうどん、他 夏野菜カレー、他 七夕ちらし、他 朝顔市 和菓子 朝顔 焼き鳥井、他 おやつ 塩きんつば とうもろこし御飯、他 冷やし中華、他 ナッツの日 ほうれん草のピーナッツ和え 土用の丑の日 うなぎちらし、他

<p>8月</p> <p>東北夏祭り 今日は何の日 東北夏祭り 東北夏祭り 夏祭り 今日は何の日 山の日 四季の食 今日は何の日 リクエスト食 風呂の日 今日は何の日 お楽しみおやつ 風呂の日</p>	<p>青森ねぶた祭り りんごケーキ はちみつの日 ハニーマスタードチキン、他 秋田竿灯祭り リンゴ焼き 花笠まつり さくらんぼケーキ 苑の夏祭り 焼きそば、カレー、他 バナナの日 バナナムース 金の富士山饅頭 精進揚げ、他 パイナップルの日 パインムース じゃが芋コロケ、他 バナナまんじゅう 焼肉の日 豚の焼肉、他 ソフトクリーム屋さん 鹿児島おやつ かるかん</p>
<p>9月</p> <p>四季の食 四季の食 ポスター食 四季の食 四季の食 敬老の日 風呂の日</p>	<p>さつま芋御飯、他 ジャージャー麺、他 海鮮炒飯、他 きのこ御飯、他 きのこカレー、他 赤飯、祝い膳、他 熊本おやつ 黒糖ドーナッツ棒</p>
<p>10月</p> <p>今日は何の日 四季の食 お楽しみおやつ 四季の食 リクエスト食 ご当地麺 四季の食</p>	<p>豆腐の日 麻婆豆腐、他 中秋の名月 月見うどん、他 秋の収穫祭 コスモス、栗、さつま芋のおかし さんま塩焼き、他 野菜のかき揚げ、他 長崎ちゃんぽん、他 鯖の竜田揚げ、他</p>
<p>11月</p> <p>お楽しみおやつ お楽しみおやつ 四季の食 四季の食 お楽しみおやつ マグロ解体ショー 和食の日</p>	<p>あんこ玉バイキング 秋の収穫祭 柿、紅葉、栗のおかし 栗ご飯、他 鶏ごぼう御飯、他 1階のみ、蒸かし芋 お刺身御膳、他 生姜御飯、他</p>

12月	四季の食 クリスマス もちつき 年越しそば	冬至 南瓜のいとし煮、他 ローストチキン、ケーキ、他 おやつ おしるこ かき揚げそば、他
1月	お正月 お正月 七草 鏡開き 四季の食	赤飯、おせち料理、雑煮風汁、他 ねぎとろ丼、天ぷら、他 七草粥 おやつ おしるこ 大根の煮物、他
2月	節分 札幌雪祭り バレンタインデー 四季の食 リクエスト食	五目ちらし、つみれ汁、他 ハイカラしっとりクッキー チョコ饅頭 納豆汁、他 うな重、他
3月	ひな祭り ホワイトデー 四季の食 リクエスト食 四季の食	桜の花入りちらし、桜もち、他 チョコロールケーキ たけのこご飯、他 ねぎとろ丼、他 山菜うどん、他

在宅介護支援センター愛生苑の事業報告

1) 部門計画・取り組みの評価

部門方針「自立支援型の質の高いケアマネジメントを実践する」

①取り組み課題1：ケアマネジャーの資質向上

取り組み内容：内外の研修機会の確保、スーパービジョンの実践

【評価】

年間計画に沿って外部研修に参加する機会を確保できた。さらに、やちよケアマネネットワークと共同して研修を企画し、地域のニーズに即した内容の研修を年間3回実施することができた。地域の他居宅事業所のケアマネジャーや多職種合同での研修は、地域課題の共有や横のつながりを作ると言う点で有効が大きい。また、客観的に自らの活動を評価し改めて課題に気づく機会になっている。継続的な取り組みが必要である。

②取り組み課題2:人材育成と教育体制の確立

取り組み内容:各種マニュアルの作成、OJT 新人教育体制の確立

【評価】

29年度4月のケアマネジャーの欠員に対して、8月に人員補充を行った。上半期に支援センター業務マニュアルを全面改訂し、教育マニュアルを兼ねて新人教育に活用した。更に、実務研修実習生受入れの際のオリエンテーションで実習生向けに簡略したマニュアルを作成、有効活用することができた。既存の職員には改めて、ケアマネジメントを見直す機会となり、事業所内のルールを明文化することで、職員の意識付けにつながっていると評価する。

また、新人教育においては、OJT 体制により業務上の個別指導・相談を密に行い、進捗は計画的に運んでいる。後進の教育指導は、今後の課題の一つである。

2) 月別利用状況報告

① 月別要介護契約登録数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規実績	1	6	4	2	6	6	7	10	7	6	5	8	67
契約終了	33	2	3	3	5	3	4	1	1	2	5	3	65
月末登録	101	105	106	105	106	109	112	121	125	139	139	136	
実績数	98	101	103	104	102	105	110	114	125	120	123	127	1332

昨年度末に1名退職につき、4月に他居宅事業所に担当数を引継ぎしたため、4月の終了者が多い。9月より常勤ケアマネジャー1名補充につき4名体制となる。

*新規契約相談経由内訳

紹介元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
区分変更				1	1			1		1			4
地域包括		2	2		3	5	5	5	5	1	4	4	36
病院			1	1						1		1	4
家族直接	1	1						1	1		1	1	6
他事業所													0
他居宅		1						2		3		2	8
同法人		2	1		1		1		1				6
その他					1		1	1					3
合計	1	6	4	2	6	5	7	10	7	6	5	8	67

その他の内訳は、生活支援課 1 件、再契約 2 件

8月以降、職員増員による新規受け入れ数が増えた。地域包括からの紹介が昨年の実績数を上回った。内訳は、大和田 5、村上 12、高津緑が丘 18、他市 1。当事業所の圏域は睦地区であるが、立地が近い高津緑が丘からの相談が群を抜いている。

*契約終了事由内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
区分変更				1				1					2
死亡	1		1		1	1	2		1	1	2	2	12
長期入院	1			1	1					1	1	1	6
特養入所	1	1		1		1					1		5
老健入所											1		1
グループホーム入所						1	1						2
民間施設入所	1		1		1		1						4
転居													0
居宅変更	28	1	1		1								31
その他	1				1								2
合計	33	2	3	3	5	3	4	1	1	2	5	3	65

* 要介護状態区分別内訳(実績数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	41	41	38	37	39	40	41	41	47	43	43	45	496
要介護2	28	29	27	34	29	32	34	35	36	36	42	40	402
要介護3	12	14	15	14	17	15	16	18	19	19	17	17	193
要介護4	12	11	17	13	11	13	16	17	18	16	16	15	175
要介護5	5	5	6	6	6	5	5	3	5	6	5	10	66
合計	98	101	103	104	102	105	110	114	125	120	123	127	1332

前年度比の全体割合は要介護1、2の軽度者が70.6%⇒67.4%、3～5の中重度者が29.4%⇒32.6%。

一昨年度の割合とほぼ同率となった。包括からの依頼は軽度者(要介護1)が多い傾向は変わらず。

* 男女比率

	男性	(比率)	女性	(比率)	合計
要介護1	214	43.1%	282	56.9%	496
要介護2	186	46.2%	216	53.8%	402
要介護3	107	55.4%	86	44.6%	193
要介護4	27	15.4%	148	84.6%	175
要介護5	10	15.2%	56	84.8%	66

女性利用者の依頼が多い。介護者も女性の為、女性ケアマネジャーの希望は今まで同様に多い。今回初めて男女比の統計をとったが、要介護4、5の重度者に女性が多いことがわかった。

② 認定調査実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
八千代市	2	4	3	2	3	5	3	2	4	2		2	32
習志野市													
船橋市						1					1		2
その他		1				1							3
合計	2	5	3	2	3	7	3	2	1	2	1	2	37

その他は、千葉市2、横浜市1。月3件平均。年度末には新人職員が認定調査員の資格を取得した為、30年度からは月4件を上限(1人当たり1件)の受託が可能となった。

③ 苦情受付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情件数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1

年度末に1件の苦情が上がった。利用事業所内の処遇に関する内容。ご家族からの相談が担当ケアマネジャーに上がった為、事業所側に申し立てを行い問題解決に介入した。

④ 介護予防支援地域包括別委託状況(実績のみ)

地域包括	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大和田	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
高津緑が丘	4	3	3	3	4	4	3	3	3	3	2	3	38
八千代台	2	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	10
村上	3	3	3	4	4	4	4	6	6	6	6	6	55
阿蘇睦	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
市外	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
合計	16	14	14	13	13	13	11	13	13	13	12	13	158

市外は、福島市、京都市。いずれも八千代市内の居住者。

⑤ 研修参加状況

* 社外研修参加状況

研修内容	主催	実施日	参加者
地域ケア会議についての理解	やちよケアマネネット	6/22	3
事例検討会	八千代市地域包括	7/11	2
実務研修実習受け入れの技術指導	日本ケアマネジメント学会	6/10	1
スーパーバイザー養成講座	日本ケアマネジメント学会	7/15	1
訪問介護事業所合同グループワーク	やちよケアマネネット	11/17	3
介護支援専門員交流、地域ケア会議	阿蘇睦地域包括	12/16	2
千葉県介護支援専門員実務研修実習指導者研修会	千葉県社会福祉協議会	12/12、 12/18	2
末期癌との関わり方	八千代会	1/12	2
事例検討会	八千代市地域包括	1/16	4
自宅で看とる認知症、初期集中支援チームについて	八千代市認知症診療連携の会	2/15	1
在宅医療介護連携フォーラム	チーム八千代	2/10	1
介護保険制度改正報酬改定セミナー	千葉県介護支援専門員協議会	3/29	1
ストレスを溜めずに仕事をする方法	やちよケアマネネット	3/20	4

* 社内会議・研修(勤務時間内)

- ・週1回定例相会議(30分)福祉情報共有・担当ケースの共有と意見交換
- ・事例を用いたスーパービジョン実践(1ケース90~120分/今年度8ケース実施)
- ・月1回定例(120分)月例会議及び課内研修

⑥ 地域活動

- ・やちよケアマネネットワーク運営に参加(研修企画、市場調査等)

ケアハウスガーデンライフ八千代の事業報告

1. 事業所の種類及び職員数 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

職種	人数	常勤/非常勤
施設長	1名	常勤1名(兼務)
生活相談員	1名	常勤1名
介護職員	3名	常勤2名/非常勤1名

2. 入居者介護認定状況 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

・定員 15名 入居者数 14名(男性4名 女性10名)

介護認定	男性	女性	合計
未申請(自立)	1名	3名	4名
要支援1	0名	1名	1名
要支援2	1名	2名	3名
要介護1	1名	2名	3名
要介護2	1名	2名	3名
要介護3	0名	0名	0名
要介護4	0名	0名	0名
要介護5	0名	0名	0名
合計	4名	10名	14名

3. サービス内容 ((平成 30 年 3 月 31 日現在)

①月別送迎支援状況(延べ人数)

上半期		下半期	
4月	25名	10月	16名
5月	18名	11月	15名
6月	20名	12月	23名
7月	19名	1月	19名
8月	10名	2月	13名
9月	12名	3月	6名
小計	104名	小計	92名
		年間合計	196名

③受診付き添い介助

自立	8名
付き添い介助	3名

④クラブ活動参加状況

内容	担当	実施回数	平均参加者数
コーラス	ボランティア1名	月2回	3.3名
詩吟	ボランティア1名	月1回	1.3名
リズム体操	職員1名	毎週1回	5.8名
音読	職員1名	毎週1回	3.1名
工作	職員1名	毎月1回	5.7名
フラワーアレンジメント	職員1名	毎月1回	5.9名

⑤行事・余暇活動状況

月	活動内容	参加者数
4月	【外食】・ホテルグリーンタワー幕張	9名
	【外出】・お花見（新川・道の駅）	4名
5月	【外食】・大とね	8名
	【外食】・王将	10名
	【外出】・こいのぼり見学	8名
6月	【外食】・凱旋門	8名
	【外出】・成田山新勝寺・あじさい見学	6名
7月	【外食】・道とん堀	9名
	・七夕会	5名
8月	【外出】・ユアエルム	6名
	・愛生苑夏祭り	14名
9月	【外食】・ホテルグリーンタワー幕張	8名
	・敬老会	13名
10月	【外食】・一幸	7名
	【外食】・凱旋門	5名
	・秋の運動会	12名
11月	【外出】・石井食品工場見学	8名
	【外出】・東京タワー見物・皇居外周ドライブ	6名
12月	【外食】・くら寿司	7名
	・クリスマス会 ・餅つき	14名

1月	【外食】・とんでん	10名
	【外出】・初詣（飯綱神社）	6名
	・新年会	14名
2月	【外出】・フルルガーデン	6名
	・豆まき	10名
3月	【外食】・王将	7名
	【外出】・いちご狩り	7名
	ひな祭り会	11名

4. 苦情受付報告

・コーラスのレクに参加されている方より「先生がいつも歌う曲のCDを作成してきてくれるが、特養のカラオケの機械を借りることはできないのか」とありましたが、ボランティアの先生より「カラオケの音では皆様に合わないのでこちらで用意してます」との回答を頂き、納得して頂きました。

・その他の苦情はありませんでした。

5. 地域交流・慰問

団体名	日付	参加人数	内容
ボランティア団体	8月	3名	サマーコンサート
八千代相撲甚句協会	12月	6名	餅つき・相撲甚句

6. 入居者状況（平成30年3月31日現在）

①出身地

出身地	男性	女性	計
八千代市	4名	6名	10名
茂原市	0名	1名	1名
千葉市	0名	1名	1名
渋谷区	0名	1名	1名
日光市	0名	1名	1名
計	4名	10名	14名

②入居前状況

家族と同居	1名
1人住まい（夫婦のみ）	13名

③月別入退所状況（平成29年度）

	入所	退所	退所の理由				月初日 人数
			死亡	入院	介護施設	その他	
4月	2名						11名
5月	1名						13名
6月							14名
7月							14名
8月							14名
9月		1名			1名		14名
10月	1名						13名
11月							14名
12月							14名
1月							14名
2月							14名
3月							14名
計	4名	1名	0名	0名	1名	0名	—

④年齢構成状況

年齢区分	男性	女性	合計
60歳未満	0名	0名	0名
60～64	0名	0名	0名
65～69	0名	0名	0名
70～74	0名	0名	0名
75～80	1名	1名	2名
81～84	1名	3名	4名
85～90	1名	5名	6名
90歳以上	1名	1名	2名
合計	4名	10名	14名

- ・最高年齢 男性 90歳 女性 95歳
- ・最低年齢 男性 78歳 女性 75歳
- ・平均年齢 男性 84.3歳 女性 84.5歳 総合平均年齢 84.6歳

⑤ADL等の状況

在宅サービス利用者	訪問介護	3名
	通所介護	5名
	訪問歯科	2名
移動（一部重複）	自立	10名
	杖使用	2名
	シルバーカー	2名
入浴	自立	9名
	一部介助（訪問・通所介護）	5名
着脱衣	自立	14名
	一部介助	0名
食事	ご飯と常食にて自立	13名
	ご飯ときざみにて自立	1名
洗面	自立	14名
金銭管理	自立	9名
	一部介助（銀行関係）	2名
	家族管理	3名
居室清掃	自立	12名
	介助（ヘルパー利用等）	2名
洗濯	自立	10名
	介助（ヘルパー利用等）	4名
買い物	自立	9名
	一部介助（家族、職員付き添い）	5名
	不可	0名
通院（一部重複）	自立	6名
	送迎介助（職員）	4名
	送迎・付き添い介助（職員）	4名
服薬管理	自立	7名
	一部介助	1名
	職員管理	6名

平成年29度 愛生苑デイサービスかがやき 事業報告書

活動・外出報告

4月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・絵手紙・折り紙・民謡・音楽・尺八・カラオケ・脳トレ
	行事企画	お茶会
	外出行事	お花見外出・
5月	施設内活動	手芸・工作・民謡・書き方・壁面・絵手紙・習字・ゲーム・音楽・尺八・折り紙・体操・脳トレ
	行事企画	行事企画 名札作り
	外出行事	鯉のぼり外出
6月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・絵手紙・ゲーム・民謡・音楽・手話・脳トレ体操・折り紙
	行事企画	おまんじゅうバイキング・お茶会
	外出行事	紫陽花外出
7月	施設内活動	手芸・工作・民謡・書き方・壁面・絵手紙・習字・ゲーム・音楽・尺八・折り紙・カラオケ
	行事企画	お茶会
	外出行事	なし
8月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・絵手紙・ゲーム・民謡・音楽・脳トレ・カラオケ・折り紙
	外出行事	梨狩り外出・
9月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・絵手紙・ゲーム・民謡・音楽・尺八・折り紙・おとなの学校
	外出行事	梨狩り外出
10月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・脳トレ・民謡・音楽・折り紙・ゲーム・音楽・おとなの学校
	行事企画	お茶会・阿波踊り
	外出行事	
11月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・絵手紙・ゲーム・民謡・音楽・脳トレ・カラオケ・折り紙・おとなの学校
	行事企画	かがやき祭り
	外出行事	買い物外出

12月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・絵手紙・ゲーム・音楽・尺八・折り紙・カラオケ・脳トレ・おとなの学校
	行事企画	クリスマス会・餅つき・お茶会
1月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・絵手紙・ゲーム・民謡・音楽・脳トレ・カラオケ・折り紙・音楽体操・おとなの学校
	行事企画	ハンドマッサージ・お茶会
	外出行事	初詣
2月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・脳トレ・民謡・音楽・折り紙・脳トレ体操・尺八・おとなの学校・脳若ステーション
	行事企画	豆まき
	外出行事	昼食外出
3月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・絵手紙・ゲーム・民謡・音楽・脳トレ・カラオケ・尺八・おとなの学校・脳若ステーション
	行事企画	神楽踊り
	外出行事	昼食外出

年間会議

4月	かがやき会議	10月	かがやき会議
5月	かがやき会議	11月	かがやき会議
6月	かがやき会議	12月	かがやき会議
7月	かがやき会議	1月	かがやき会議
8月	かがやき会議	2月	かがやき会議
9月	かがやき会議	3月	かがやき会議

委員会活動・勉強会

6月	感染症委員会	スタンダードプリコーションについて
11月	感染症委員会	ノロウイルス・インフルエンザ予防と消毒方法を確認

消防避難訓練

5月	平成29年6月30日（金）14時～14時30分 職員5名・ご利用者18名合計23名で行った。 避難訓練（調理場から出火の想定で、ご利用者の避難誘導を行った。） 通報訓練（119番通報） 消火訓練（水消火器を使い初期消火訓練を行った。）
12月	平成29年12月12日（火）14時～14時30分 職員5名・ご利用者20名合計25名で行った。 避難訓練（調理場から出火の想定で、ご利用者の避難誘導を行った。） 通報訓練（119番通報） 消火訓練（水消火器を使い初期消火訓練を行った。）

実人数・延べ人数実績

月	実人数	延人数	月	実人数	延人数
4月	61名	477	10月	55名	450
5月	57名	497	11月	57名	487
6月	58名	505	12月	55名	495
7月	55名	475	1月	55名	424
8月	58名	466	2月	57名	443
9月	53名	451	3月	58名	507

総評

- 活動については、9月から新しく「おとなの学校」という活動を始めた。教科書を一人一冊作ることで、プリントを一枚配って脳トレをするよりも熱心に参加して頂けた。
- 感染症委員会を行いスタンダードプリコーションについて勉強した。昼食とおやつの時間に今までは、お手拭きで手を拭いていたが全員洗面所で手洗い嗽をしてもらうようにした感染予防に努めた。
- 消防訓練は、御利用者の介助をしながらの避難に出火場所から逃げようとする方などがいて時間がかかってしまった。職員と一部の御利用者には水消火器を使って初期消火訓練を行ってもらえることが出来た。

グループホームなごみの事業報告

1. 事業所名

グループホームなごみ（認知症対応型共同生活介護）

2. 職員数（年度末時点）

管理者 常勤職員 1名

計画作成担当者 常勤職員（兼務） 2名

介護職員 常勤職員（専従） 8名

常勤職員（兼務） 2名

非常勤職員 8名

3. 年間利用実績

月別要介護度別実人数

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介1	4	4	4	4	3	4	3	3	3	3	3	2	40
介2	9	9	9	9	9	9	10	10	10	9	9	10	112
介3	4	4	4	4	5	4	5	4	5	5	5	6	55
介4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11
合計	18	18	18	18	18	18	19	18	19	18	18	18	218

※10・12月は月途中での入居者入れ替えがあり19名。

年間実人数合計のうち、男女別人数

要介護度	合計人数	男	女
要介護1	40名	15名	25名
要介護2	112名	45名	67名
要介護3	55名	8名	47名
要介護4	0名	0名	0名
要介護5	11名	0名	11名
合計	218名	68名	150名

- 第三回 9月21日～利用状況報告、外部評価報告
- 第四回 11月16日～利用状況報告
- 第五回 2月8日～利用状況報告、インフルエンザ対応報告
- 第六回 3月15日～利用状況報告、防災訓練について

8. 家族会実施

- 第一回 5月14日 参加家族20名
 《内容》定期健診の実施・契約書内容変更（入院期間の扱い）・訪問看護の状況

- 第二回 11月12日 参加家族20名
 《内容》新年度に向けた新たな加算取得計画・希望を叶えるレク・
 個人購入による日用物品の範囲 など

9. レク活動実施状況

- 4月 お花見
- 5月 こいのぼり見学、家族会・昼食会
- 6月 京成バラ園、イオンおやつ外出
- 8月 夏祭り、東葉サマーコンサート
- 9月 敬老会
- 11月 家族会・昼食会
- 12月 クリスマス会、もちつき
- 1月 初詣
- 2月 節分豆まき
- 3月 お茶会

10. 総括

- ・ 年間を通じてほぼ満床状態の維持が出来た。待機者も増えてきているので、退所から次の入所までの期間短縮を意識し、高い入居率を維持できるよう今後も努めていく。
 待機者側の立場で考えると、グループホームも申し込みから実際の入居まで相当の期間を要する事となり、在宅介護への支援が求められると感じる。
- ・ お客様の実際の状況と要介護度のミスマッチが目立ち始めている。平均介護度では2.2と軽めだが、実際の負担感は大きい。年度末に1名区分変更申請行ったが、今後も継続することでより適切な要介護度に改める必要あり。
- ・ 区分変更の必要性とは別に、全体的に「重度化」が進んでいる。グループホームの目的とする像が変わってきている事への内部理解を進めていくことが大きな課題と感じる。
- ・ 身体的な重度化と合わせ、認知症の進行により日常生活への支障を来すケースが増えているが、グループホームとして精神科・認知症専門医との連携を確保する必要がある。

- 受診の必要が以前より高まってきており実際にその頻度も増えてきているが、職員配置の点において、対応に苦勞することが増えてきている。家族の協力が得られて受診の対応をしていただいているケースもあるが、症状等における細かい部分を医師に伝えることができることを考慮すると、やはり職員が対応した方が望ましいと思われる。
- 訪問看護師が往診への立会いをして下さるようになり、より専門的な見地から医師に相談できるようになった。
- 地域交流を更に進めていく必要があり、運営推進会議を通じて自治会との関係強化をしていくことが求められる。
- 外出行事で個人の希望を聞きながら実施することができ、ご本人やご家族からも好評であった。今後ご家族からも更なるご協力をいただき、ご一緒に外出を楽しんで頂けるよう取り組んでいきたい。

小規模多機能居宅介護なごみの事業報告

1. 事業所名

小規模多機能居宅介護なごみ

2. 職員数（平成 30 年 3 月末日時点）

管理者 常勤 1名

計画作成担当者 常勤 1名

介護職員 常勤職員（専従） 2名

非常勤職員（専従） 介護 9名

看護職員 非常勤 1名

運転手 3名

3. 年間利用実績

月別要介護度別登録人数

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1	0	0	0	1	1	2	2	2	2	2	2	2	16
支2	2	4	4	4	2	1	1	1	1	2	1	1	24
介1	4	5	5	3	4	4	4	5	5	5	5	5	54
介2	2	3	3	4	5	6	7	7	8	8	7	7	67
介3	2	1	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2	21
介4	3	1	1	2	2	2	3	3	3	3	2	2	27
介5	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	10
合計	15	15	16	17	17	18	20	21	21	21	19	19	219

月別サービス別延べ利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通い	192	260	257	268	274	287	292	311	318	286	270	291	3306
宿泊	24	21	18	27	33	41	29	26	35	17	32	27	330
訪問	202	245	274	242	261	297	331	321	266	256	236	243	3174

【要介護度別 サービス別利用状況】

★要支援1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通い	0	0	0	12	2	18	24	25	27	27	23	27	185
宿泊	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
訪問	0	0	0	1	0	0	7	1	1	1	0	0	11

★要支援2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通い	18	41	50	39	30	13	12	10	13	12	12	13	263
宿泊	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
訪問	0	27	32	16	3	2	11	11	0	0	0	3	105

★要介護1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通い	87	97	66	37	36	52	38	59	65	58	65	68	728
宿泊	15	13	4	5	3	5	2	4	4	2	4	4	65
訪問	89	76	104	20	27	41	33	47	24	9	45	37	552

★要介護2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通い	13	62	55	63	89	104	119	109	130	112	104	123	1083
宿泊	3	4	2	3	12	17	18	15	22	11	18	21	146
訪問	6	54	59	79	99	136	161	138	141	164	106	133	1276

★要介護3

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通い	26	19	47	48	49	47	26	35	12	15	25	21	370
宿泊	0	0	8	8	12	13	0	0	0	0	4	0	45
訪問	54	38	34	34	36	34	34	35	26	30	42	29	426

★要介護4

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通い	32	27	25	57	53	51	61	65	68	62	41	39	581
宿泊	4	2	2	10	4	6	9	6	9	4	6	2	64
訪問	51	50	45	92	96	84	85	89	74	52	43	41	802

★要介護5

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通い	16	14	14	12	15	2	12	8	3	0	0	0	96
宿泊	2	2	2	1	2	0	0	0	0	0	0		9
訪問	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

4. 実習生受け入れ（グループホームと合同）

29年11月1日～11月30日 大原医療秘書福祉専門学校2名受け入れ
実働15日間

5. 運営推進会議活動状況

会議構成～地区自治会長、民生児童委員、高津緑が丘地域包括支援センター、八千代市介護相談員、ご家族代表、愛生会職員

【開催状況】

- 第1回～5月18日 利用状況報告、空室への対応・29年度活動報告
- 第2回～7月20日 利用状況報告、不適切な対応の報告・調査結果・地域行事の情報共有
- 第3回～9月21日 利用状況報告、外部評価報告・
- 第4回～11月16日 利用状況報告
- 第5回～2月8日 利用状況報告、自己評価結果報告・インフルエンザ対応報告
- 第6回～3月15日 利用状況報告、防災訓練について

6. 地域交流事業

- 30年3月4日
- ・緑が丘南自治会清掃
- 清掃活動と防災炊き出しに参加

7. レク活動実施状況

- 4月 お花見・お散歩
- 5月 ドライブ・お散歩
- 8月 夏祭り
- 9月 敬老会・感謝祭
- 12月 クリスマス会、もちつき
- 1月 初詣
- 2月 節分豆まき
- 3月 お茶会

8. 総括

サービスの利用率について、平成 28 年度と同様に今年度も利用率の増加に尽力したが、小規模多機能型のご利用と同時に入居施設を申し込まれているご利用者様が多く、ご利用が慣れた頃に申込している施設へ入居されるケースが目立った。また、病院からの紹介により、退院後における一人での暮らしに不安がある方が利用され、入院前の生活に戻れるまで小規模多機能を利用されるケースがあった。6 か月程度の利用期間で元の生活に戻れるケースが多い為に利用期間は短い、今後も継続して退院時の受け入れをしていきたいと考えている。

活動について、生活リハビリなどを取り入れるために職員が運動指導員の研修を受講し、ご自宅でもできる体操などを取り入れることができた。また、理学療法士の方にアドバイスを頂きながら、体操の進め方や評価のやり方などを学んだ。

身体を動かすこと以外に、どのようなサービスを希望されるかについてのアンケートを実施した結果、少人数で外食をする希望が多かった為、ご希望されたご利用者様と一緒に昼食外出を実施した。その結果、ご利用者様からとても好評を得ることができ、平成 30 年度も実施していく予定となっている。

平成 29 年度の地域事業活動の参加として、地域での草むしりや防災活動などに参加することができた。これを足掛かりとして、今後も継続的に各職員が地域の活動に積極的に参加し、地域貢献をしていきたいと考えている。

八千代市村上地域包括支援センターの事業報告

1. 総合相談業務

相談件数・内訳

区分	項目	新規受付件数	対応延べ件数	
相談対応方法	電話	280	1995	
	来所	158	251	
	訪問	3	268	
	その他(FAX・メール)	3	46	
	合計	444	2560	
相談内容	権利擁護	消費者被害に関する相談	2	8
		成年後見制度に関する相談	5	41
		日常生活自立支援事業に関する相談	1	44
	介護	介護に関する相談	132	446
		介護保険制度に関する相談	191	684
		施設入所に関する相談	22	85
		福祉サービスに関する相談	35	149
	ケアマネ支援	ケースに関する相談	28	544
		地域資源に関する相談	5	35
		経済的相談	26	162
		介護予防事業に関する相談	4	16
		医療・健康に関する相談	90	349
		認知症に関する相談	42	234
		書類説明・管理に関する相談	10	75
		安否・状況確認に関する相談	39	192
		地域生活に関する相談	34	111
		その他	53	285
		合計	719	3460
	相談者	本人	113	604
		家族	165	462
成年後見人		0	12	
民生委員		23	70	
近隣住民・知人		11	17	
商店・民間サービス業者・ボランティア(介護保険外)		7	73	
住宅の管理者・大家・管理会社		12	29	
介護支援専門員		30	705	
介護保険サービス事業者		8	105	
医療関係者		42	205	
行政機関		18	223	
警察		8	29	
消防		3	13	
その他		4	13	
		合計	444	2560

※受付件数は29年度での新規受付の実数。

※継続延べ件数は当センターからの連絡等も1件と計上。

2. 権利擁護業務

①高齢者虐待防止・権利擁護に対する取り組み

月日	実施主体	事項	包括PR	虐待防止	認知症サポーター	他機関連携
29年4月～30年3月	民生児童委員連絡協議会	村上地区・村上東地区定例会の参加(村上:7回, 村上東:7回)	○	○		○
29年4月～30年3月	村上支会	定例会(6回)	○	○		○
29年4月～30年3月	上高野原支会	定例会(7回)	○	○		○
6月2日	市内地域包括支援センター	八千代市高齢者虐待防止実務者勉強会		○		○
6月21日	栄町長寿会	認知症サポーター養成講座		○	○	
11月23日	上高野原長寿会	定例会にて講演実施 (成年後見制度、日常生活自立支援事業の説明含む)	○	○		○
1月31日	村上公民館	認知症についての講演実施	○	○		
2月8日	村上地区民生委員・児童委員協議会	認知症サポーター養成講座		○	○	

②高齢者虐待防止法に基づく新規通報数・対応数

高齢者虐待対応	新規通報件数	対応延べ件数
	15	423
	上記のうち前年度以前通報ケースの対応件数	92

3. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域支援ネットワークの構築・強化

月日	実施主体	事項	目的(該当の項目に○を付けてください)						参加人数・効果
			包括PR	虐待防止	認知症サポーター	他機関連携	地域ケア会議	その他(内容記入)	
29年4月～30年3月	民生児童委員連絡協議会	村上地区・村上東地区定例会の参加(村上:7回, 村上東:7回)	○	○		○			民生児童委員との顔の見える関係作りを行う。個別ケースの発掘、継続支援についても多大なるご協力を頂いている。地域課題の抽出にもつながっている。

29年4月～30年3月	村上支会	定例会(6回)	0	0	0		福祉委員を通し、地域住民に対し社会資源としての情報提供を行なっている。また、福祉委員を通してのケース相談も願っている。地域課題の抽出にもつながっている。	
29年4月～30年3月	上高野原支会	定例会(7回)	0	0	0		福祉委員を通し、地域住民に対し社会資源としての情報提供を行なっている。また、福祉委員を通してのケース相談も願っている。地域課題の抽出にもつながっている。	
4月27日	茶話本舗サービス紗々亭	運営推進会議の出席				0	事業所の健全な運営、利用者の充実した生活の実現。事業所の年間計画や活動内容、取り組み、現状を把握した。	
5月1日	ふれあいサロン村上	定例会にて講座の実施	0				健康教育(認知症予防)の実施 参加者20名程度に対し、地域包括の周知を行なう事が出来た。介護予防普及啓発を行う事が出来た。	
5月13日	上高野原支会	地域懇談会	0		0	0	自治会長との関係作り。地域連携体制の構築。自治会長に対し、センター周知が行えた。各自治会が感じていた課題についても把握する事ができた。	
5月19日 10月27日 2月16日	グループホーム美乃里	運営推進会議の出席				0	施設の健全な運営、入居者の快適で充実した生活の実現。グループホームの活動内容や取り組み、現状を把握した。	
5月25日 7月27日 9月28日 11月30日 1月25日	小規模多機能ホーム アゼリアガーデン	運営推進会議の出席				0	事業所の健全な運営、利用者の充実した生活の実現。事業所の年間計画や活動内容、取り組み、現状を把握した。また、地域課題についても提案し、地域の向上のため相互協力関係も築けている。	
5月25日	年金者組合サロン	定例会にて講座の実施	0				健康教育(低栄養)の実施 参加者20名程度に対し、地域包括の周知に加え、介護予防普及啓発を行う事が出来た。	
5月24日 7月12日	オレンジサロン	サロンへの参加	0			0	サロンに参加し、サロン参加者へ包括を周知する事が出来た。また、村上中央支会との関係についても、より深まると実感した。	
6月19日	ふれあいサロンむらかみ	消費者被害について講演	0				最近の消費者被害の事例紹介して、消費者被害に合わないよう、注意喚起を行なう。参加者18名に対し、国民生活センターによる見守り新鮮情報を配布。話だけでなく、目で見てわかるように工夫した事により、実際に経験した事例を話す人もあり、身近なものとして捉えてもらった。	
6月21日	栄町長寿会	認知症サポーター養成講座		0	0		参加者32名。認知症サポーター講座内で寸劇を実施し、対応について、印象に残っている。講座内容に直待防止も含めることにより、直待防止に対する周知も行なえた。	
7月26日	村上地域包括支援センター	第2回 村上圏域地域ケア会議				0	0	各団体の取り組み内容の共有、連携の重要性の確認。参加者14名。高齢者の相談窓口が多い事でのリフト、連携、コントロールタワの必要性を参加者で共有。その結果、包括としての地域ケアの役割、今後の活動についても再確認できた。
7月29日～30日	村上団地商店街	村上団地夏祭り	0			0	暑中見舞いガキのコーナーを担当。参加児童26名。祖父母との交流の促進を目的として実施。日頃、アプローチが難しい若い世代へ向けてセンターの周知が行えた。	
9月29日	村上支会	世代間交流会	0			0	参加者50人程度に対し、センター機能の周知を実施。	
10月1日	東京女子医科大学八千代医療センター	八千代健康フェスタ	0			0	高齢者疑似体験コーナーを担当。フェスタ参加者へ、視力低下や麻痺状態を専用の道具を用い、高齢者の身体状況を体験してもらった。	
10月2日	ふれあいサロン村上	定例会にて講座の実施	0				健康教育(低栄養)の実施実施 世話人の方含め20名程度に対し実施。回を重ねることに包括の周知率は上がっている。介護予防の普及啓発を行なう事が出来た。	
10月22日	興寿会	認知症サポーター養成講座				0	0	参加者27名。グループワークの際の対応方法の寸劇が印象に残っている様子。自尊心はいつまでも残っている事に気付かされたという意見が出る等、参加者の認知症に対する知識の向上が感じられた。

10月29日	村上中央支会	世代間交流会	0					参加者100名程度。包括の周知の他、福祉委員からの相談済みケースのフォローアップの場ともなった。参加者の声から、より身近な機関として認識してもらえたと実感した。
11月23日	上高野原長寿会	定例会にて講演の実施	0	0				地域包括支援センター業務案内と参加者52名。諸制度に対する質問も挙がり、関心が高いことを実感した。内容がわかりやすかったとの声も上がり、参加者の知識の向上につながったと感じられた。
1月31日	村上公民館	認知症についての講演実施	0	0				参加者20名程度。一般市民に対し、地域の認知症対応型通所介護事業所と合同で認知症の知識や対応、介護保険制度の説明を実施したことにより、より具体的にイメージして頂けたと実感した。
2月8日	村上地区民生委員・児童委員協議会	認知症サポーター養成講座		0	0			参加者19名。新しく民生委員になった方が多く、初めて認知症について学ばれ、勉強になったとの声も聞かれた。具体的な接し方についても少し知りたいという意見もあり、今後の講座開催の参考にもなった。
2月25日	村上支会	ミニサロン	0				講師役として、やちよ元気体操の実施。	参加者8名。やちよ元気体操の普及啓発と地域包括支援センターの周知が行なえたことと、サロンプログラム前の準備体操として、事故の予防にも効果があると感じられた。
3月1日	村上地域包括支援センター	第3回 村上圏域地域ケア会議	0			0	地域連携の事例紹介。30年度の生活支援体制整備事業、地域ケア会議について説明。	参加者16名。次年度以降も、地域一丸となって高齢者を支えていく体制について再確認できた。

②介護支援専門員等に対する個別支援

実施種別	実施の有無	
相談窓口	有	無
支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	有	無
個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	有	無
質の向上のための研修	有	無
ケアプラン作成指導等を通じた介護支援専門員のケアマネジメント指導	有	無
介護支援専門員同士のネットワーク構築	有	無
介護支援専門員に対する情報支援	有	無
ケアプランの趣旨に基づいてサービスが提供されるよう、居宅サービス事業所 への研修等の働きかけ	有	無
その他(具体的内容を簡潔に記載)		
平成29年7月11日 市内地域包括支援センター共催事例検討会開催。 平成30年1月16日 市内地域包括支援センター共催事例検討会開催。		

③個別ケース地域ケア会議開催実績

開催状況	開催件数	12
	内容(重複可)	
	独居高齢者世帯に関するもの	8
	高齢者世帯に関するもの	0
	認知症高齢者の支援に関するもの	4
	介護支援専門員支援に関するもの	2
その他	4	

④地域課題に係る圏域地域ケア会議開催実績

日時	平成29年7月26日	日時	平成30年3月1日
場所	村上公民館	場所	村上公民館
会議議題	各団体の取り組み内容の共有 地域連携の事例紹介 連携の重要性の確認	会議議題	地域連携の事例紹介 30年度の生活支援体制整備事業、地域ケア 会議についての事業説明
参加者数	14人	参加者数	16人

(参加者数は地域包括支援センター職員を除く)

4. 介護予防普及啓発事業 (いきいき教室の開催)

日時	参加人数	場所	内容
平成29年7月4日 7月11日 7月18日 7月25日 8月1日	7名 6名 7名 5名 8名	下市場公会堂	運動の必要性について学ぶ 運動習慣による身体的効果について 体力測定 身近でできる体操の実施 口腔機能向上 栄養改善について 認知症予防について 運動習慣の大切さについて学ぶ
平成29年7月6日 7月13日 7月20日 7月27日 8月3日	14名 11名 13名 12名 14名	村上公民館	運動の必要性について学ぶ 運動習慣による身体的効果について 体力測定 身近でできる体操の実施 口腔機能向上 栄養改善について 認知症予防について 運動習慣の大切さについて学ぶ
平成29年8月31日 9月7日 9月14日 9月21日 9月28日	7名 11名 11名 9名 6名	村上安心安全 福祉センター	運動の必要性について学ぶ 運動習慣による身体的効果について 身近でできる体操の実施 口腔機能向上 栄養改善について カルシウムについて 認知症予防について 運動習慣の大切さについて学ぶ

5. 指定介護予防支援、介護予防ケアマネジメント

①介護予防支援給付管理実績 (月遅れ請求分は請求月に含む)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
給付管理件数	124	111	97	84	80	77	74	75	74	74	70	74	1014
内 包括分	75	68	56	50	46	41	37	37	34	34	33	34	545
内 委託分	49	43	41	34	34	36	37	38	40	40	37	40	469

②介護予防ケアマネジメント給付管理実績（月遅れ請求分は請求月に含む）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
給付管理件数	61	64	77	87	90	99	104	105	102	102	99	101	1091
内 包括分	31	35	41	47	47	53	52	51	50	47	47	51	552
内 委託分	30	29	36	40	43	46	52	54	52	55	52	50	539

③介護予防支援、介護予防ケアマネジメント実務数（センター担当分）

a. 介護予防支援サービス計画作成数

新規	再作成	合計
6	124	130

b. 訪問対応件数

実数	延数
122	610

c. 電話・来所対応件数

電話	ケースに関連する内容	3338
	ケース以外の内容	188
	住宅改修のみ	24
来所	ケースに関連する内容	205
	ケース以外の内容	117

④介護予防支援、介護予防ケアマネジメント一部業務委託先一覧

介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント 一部業務委託事業所	
グリーンヒル指定居宅介護支援事業所	在宅介護支援センターはなみずき
セントマーガレット病院	ケアサービス伊東 てまり営業所
NPO法人 ユーアイやちよ勝田台	ケアプラン未来
勝田台病院	ケアプランスキルアップ
ケアプランなのはな佐倉	指定居宅介護支援事業所ほうゆうの里
在宅介護支援センター愛生苑	グリーンヒル八千代台居宅介護支援
ライフパートナー居宅介護支援事業所	コミュニケア24志津居宅介護支援事業所
勝田台ケアセンターそよ風	居宅介護支援事業所ガーランド
在宅介護支援センター美香苑	あずみ苑勝田台
あすなろ介護サービス	あさひ居宅介護支援センター
ニチイケアセンター八千代緑ヶ丘	まちのナースステーション八千代
居宅介護支援事業所オーケーサービス	居宅介護支援事業所はにーびい
ういず・ユー介護プラン相談所 支え愛	ユーカリ優都苑居宅介護支援事業所
ファーストステージ居宅介護支援センター	さくらリハビリ訪問看護ステーション
居宅支援センターマリンピア銚子	ケアプランサービスなごみ
コープみらい高津介護センター	ヤックスケアプラン大和田

※平成29年度中に給付管理を行なった居宅介護支援事業所 順不同。

6. 研修参加

日にち	研修名	参加者
6月13日、14日	第17回 支援者のための成年後見制度活用講座	社会福祉士
6月18日	千葉県介護支援専門員協議会 第77回研修会	主任介護支援専門員
8月30日	平成29年度第1回キャラバン・メイト養成研修	社会福祉士
8月31日 9月7日、21日	平成29年度高齢者虐待防止対策研修会(現任職員研修)	社会福祉士
10月2日、6日	平成29年度千葉県地域包括支援センター職員研修	社会福祉士
7月18日、25日 8月7日、8日、23日 9月3日、4日、12日	平成29年度千葉県主任介護支援専門員更新研修	主任介護支援専門員
12月7日 1月22日、24日 2月19日、20日 3月12日～14日	平成29年度専門研修課程Ⅱ・更新研修後期	社会福祉士
1月19日	地域ケア会議開催に向けての中央勉強会	主任介護支援専門員

7. 会議参加

日にち	会議名	出席者
毎月1回	八千代市地域包括支援センター管理者会議	センター長
毎月1回	八千代市地域包括支援センター主任介護支援専門員会議	主任介護支援専門員
毎月1回	八千代市地域包括支援センター社会福祉士会議	社会福祉士
毎月1回	八千代市地域包括支援センター看護職会議	保健師・看護師
7月19日 10月18日 2月6日	八千代市生活支援体制整備事業協議体	センター長
7月20日 10月19日	八千代市地域ケア会議(地域包括支援センター運営協議会)	センター長
1月17日	八千代市高齢者虐待防止地域連絡会代表者会議	社会福祉士
5月12日 11月24日	八千代市在宅医療・介護連携推進会議	センター長
毎月1回	村上地域包括支援センター課内会議	全職員
毎月1回	村上地域包括支援センターケース会議	全職員

※その他、地域関係者との会議については包括的・継続的ケアマネジメント欄に記載。